

マルバーン・パナリティカルの新たな分子間相互作用技術

グレーティング結合干渉法(GCI)

WAVEsystem

少ないサンプル量 ハイスループット

B会場(つくば国際会議場 1F) 前に出展しています

ランチョンセミナ-

マルバーン・パナリティカルの 新たな分子間相互作用技術による多角的解析の重要性

- ITC と新たな分子間相互作用技術「グレーティング結合干渉法(GCI)」-6月7日(火)12:00-12:50 B 会場(つくば国際会議場 1F) セミナー番号 LS1B

ライフサイエンス分野において分子間相互作用を評価することは、生体内のメカニズムの理解、 および創薬開発においてとても重要です。弊社では、溶液中の分子間相互作用解析システムと

して、等温滴定型カロリメーター (ITC) を取扱って参りました。 ITC は固定化もラベル化もせずに測定できるメリットがあり、 また、ダイレクトにサーモダイナミクス解析が行える唯一のシ ステムでもあります。一方で、必要なサンプル量がその他の分 子間相互作用解析システムと比べると多く、またスループット が低いことが課題でした。

この度弊社では、低容量のサンプルとハイスループットを達 成する分子間相互作用解析技術、グレーティング結合干渉法 (GCI) を搭載した Creoptix WAVEsystem がシステムラインナッ プとして加わりましたのでご紹介いたします。



MicroCal ITC シリーズ



WAVEsystem



お問合せ先: スペクトリス株式会社

-ン・パナリティカル事業部

https://www.malvernpanalytical.com/jp/

